

証券コード：6549 ディーエムソリューションズ株式会社 代表取締役社長 花矢 卓司

第15回定時株主総会報告ご通知

当社は2019年6月27日（木）に第15回定時株主総会を開催し、下記の通り報告いたしました。

報告事項

- 第15期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第15期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）計算書類報告の件

会社情報

（2019年3月31日現在）

● 会社概要

商号	ディーエムソリューションズ株式会社	従業員数	330名
証券コード	6549	事業内容	■ダイレクトメール及び宅配便の発送をワンストップで行う発送代行事業 ■コンテンツマーケティングやSEOコンサルティングサービス及び自社メディアサイトの運営等によるインターネット広告事業
設立	2004年9月15日		
資本金	2億2,738万円		
本社所在地	東京都武蔵野市御殿山1丁目1-3 クリスタルパークビル2F		

● 役員（2019年6月27日現在）

代表取締役社長	花矢 卓司
取締役副社長	福村 寛敏
取締役 デジタルマーケティング事業部長	小林 剛司
取締役 ダイレクトメール事業部長	勝山 純一
取締役 パーティカルメディア事業部長	木村 和央
取締役※1	松藤 悠
常勤監査役※2	安田 仁裕
監査役※2	齋藤 哲男
監査役※2	高見 之雄

※1 社外取締役 ※2 社外監査役

● 拠点情報

愛知県	■名古屋営業所
大阪府	■大阪営業所 ■大阪メールセンター
福岡県	■福岡営業所
東京都	■本社 ■新宿オフィス ■三鷹メールセンター ■八王子第1メールセンター ■八王子第2メールセンター ■八王子第3ロジスティクスセンター ■日野フルフィルメントセンター
宮城県	■仙台営業所
神奈川県	■横浜営業所



ディーエムソリューションズ株式会社

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1丁目1-3 クリスタルパークビル2F



証券コード：6549



Business Report

ディーエムソリューションズ株式会社

2019年3月期 事業報告書 2018年4月1日～2019年3月31日

Top Interview

2019年3月期の業績と今後の展開

つなぐ。



目次

※当社は、2019年3月のセンターリーズ（株）の子会社化により、2019年3月期末において連結決算となっております。6月に当社はセンターリーズ（株）を吸収合併し、単体決算に回帰することから、当期、次期ともに業績数値は単体情報を掲載しております。



- P.1 当社の事業領域
 - P.2 Top Interview 2019年3月期の業績と今後の展開
 - P.7 業績・財務ハイライト・次期業績見通し
 - P.9 ディーエムソリューションズ ラウンジ
 - P.10 株式の情報
(株式の状況・所有者別株式分布状況・大株主の状況・株主メモ)
- 裏表紙 第15回定時株主総会報告ご通知／
会社情報（会社概要・役員・拠点情報）

トップインタビュー Special Feature

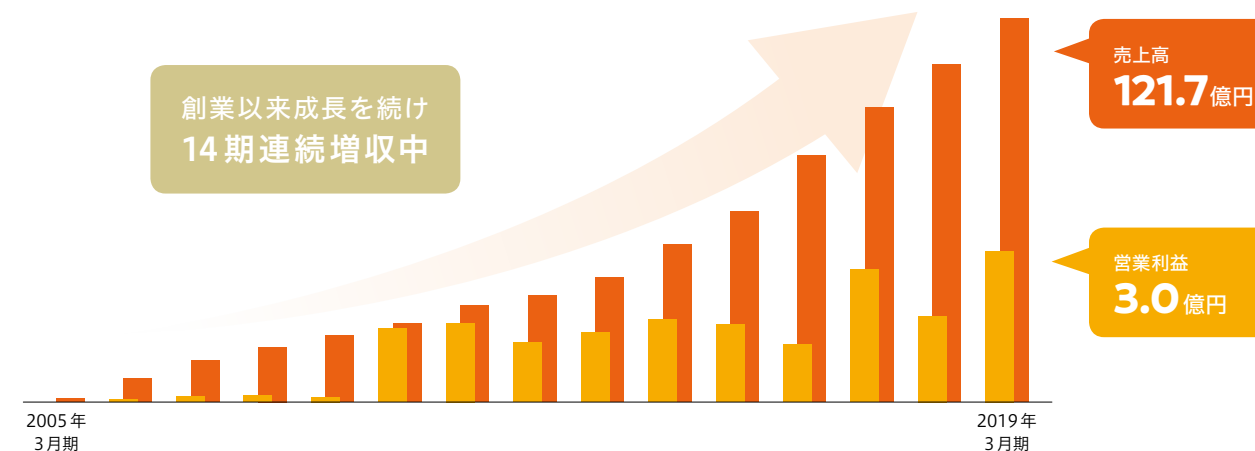
株主の皆様インタビュー形式で業績のご報告に加え2つの事業の状況と今後の展開についてご説明いたします。

- Q. 2019年3月期の業績について教えてください。
- A. 前期比約17%増収、
約75%増益となり、売上、利益とも
過去最高を達成しました。

2019年3月期の業績は、ダイレクトメール事業が順調に事業拡大するとともに、前期低迷したインターネット事業が回復基調となり、事業拡大のための先行投資分の費用を補い総じて好調に推移いたしました。その結果、売上高は12,178百万円（前期比16.7%増）、営業利益は300百万円（同75.4%増）、経常利益は298百万円（同78.4%増）、当期純利益は200百万円（同82.1%増）となり、当初計画を大きく上回り、過去最高売上、最高利益を達成することができました。



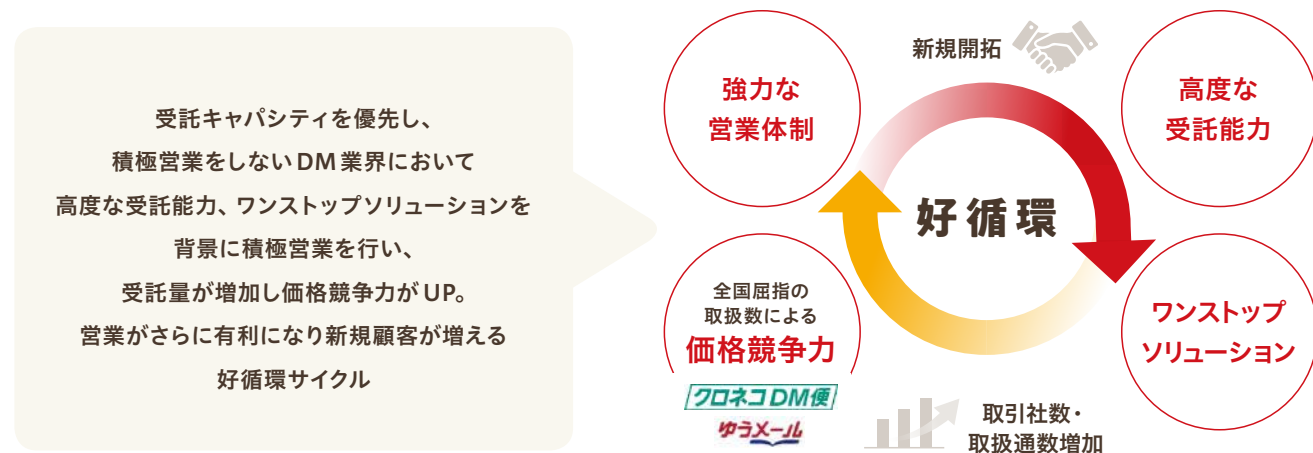
■ 創業以来15年間の売上高、営業利益の推移（単位：億円）



Q. ダイレクトメール事業の2019年3月期業績について教えてください。

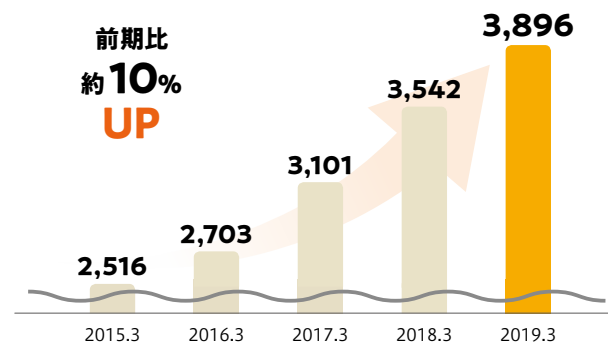
A. 既存顧客からの堅調な受注に加え顧客開拓も順調に進み事業が拡大しました。

当社の強みである好循環サイクルがしっかりと機能するとともに、地方拠点での営業展開も進展し、既存顧客からの受注、新規開拓ともに好調に推移しました。また、ネット通販などの商品発送を行うフルフィルメントサービスも着実に増え取引社数、セグメント売上高・セグメント利益を大きく伸ばすことができました。

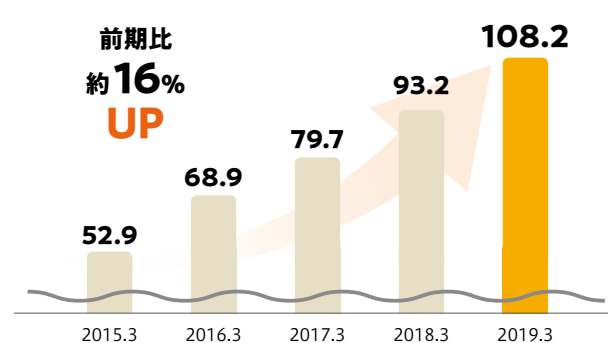


業績推移

■ 取引社数(単位:社)



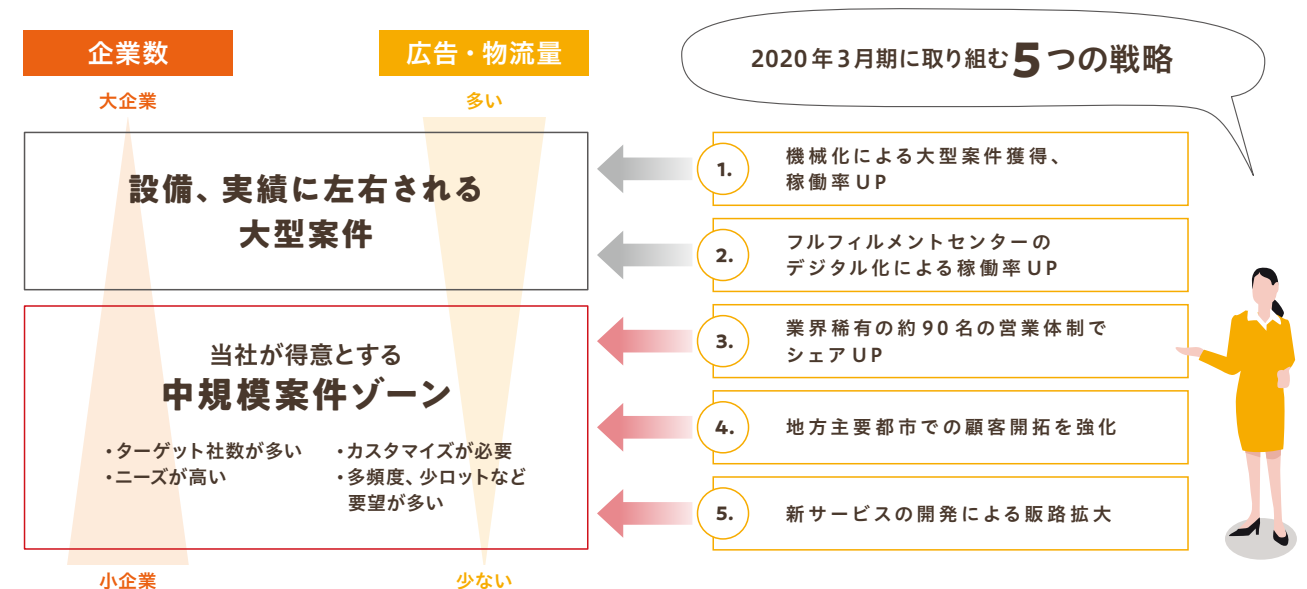
■ セグメント売上高(単位:億円)



Q. ダイレクトメール事業の今後の戦略について教えてください。

A. 5つの戦略を実行し、さらなる事業拡大を目指します。

以下の図のように、顧客ターゲットごとに当社の強みを生かした5つの戦略に取り組むことで、2020年3月期の売上アップと、今後、飛躍的に成長するための戦略投資を行ってまいります。



TOPICS

2019年1月7日 地方展開第5弾。仙台営業所を開設

当社ではこれまで、大阪、横浜、名古屋、福岡と順次国内の大規模都市に営業拠点を開設してまいりましたが、今回、今までほぼ手付かずだった東北エリアにて、東北最大の商業都市である仙台市に仙台営業所を開設いたしました。潜在ニーズを掘り起こし、新規開拓を進めてまいります。

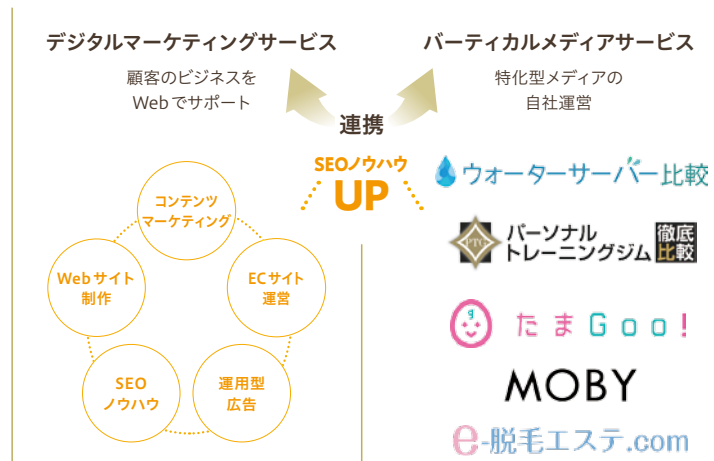
当社の主要サービスであるダイレクトメールや宅配便の発送ニーズ、及びインターネット関連業務の市場規模も大きく、事業拡大が期待されます。

仙台営業所
宮城県仙台市青葉区中央4-10-3
仙台キャピタルタワー13階



Q. インターネット事業の2019年3月期業績と今後の展開について教えてください。

A. 当期は、前期の低迷から回復基調となり、全体利益の押し上げに貢献。
2020年3月期は、当期に取得したメディアの収益向上策に取り組むなどの施策を実行し、インターネット事業の拡大に取り組みます。



当期はデジタルマーケティングサービス、バーティカルメディアサービスともに、前期と比べ業績が回復基調となりました。

2020年3月期は、デジタルマーケティングサービスの体制強化を継続するとともに、バーティカルメディアサービスの拡大に取り組みます。具体的には、既存メディアの強化、良好に進展しているパートナー企業のメディアとの連携を拡大していきます。また、昨年12月に事業譲受をした自動車情報メディア「MOBY」、今年3月にセンターリーズ（株）の子会社化により取得した脱毛に関する情報メディア「e-脱毛エステ.com」のサイト価値向上への取り組みを実行し、インターネット事業の拡大、収益の押し上げを図ってまいります。

TOPICS 自動車情報メディア「MOBY」事業譲受

自動車の情報をわかりやすく発信する情報メディアとして、新車情報や著名人による連載インタビューなど、「車の楽しさ」「かっこ良さ」を伝え続け、月間600万人以上が訪問する有力メディア。今後は、当社メディアとして情報発信力及び付加価値をさらに高め、自動車ジャンルにおける国内No.1のウェブメディアを目指します。

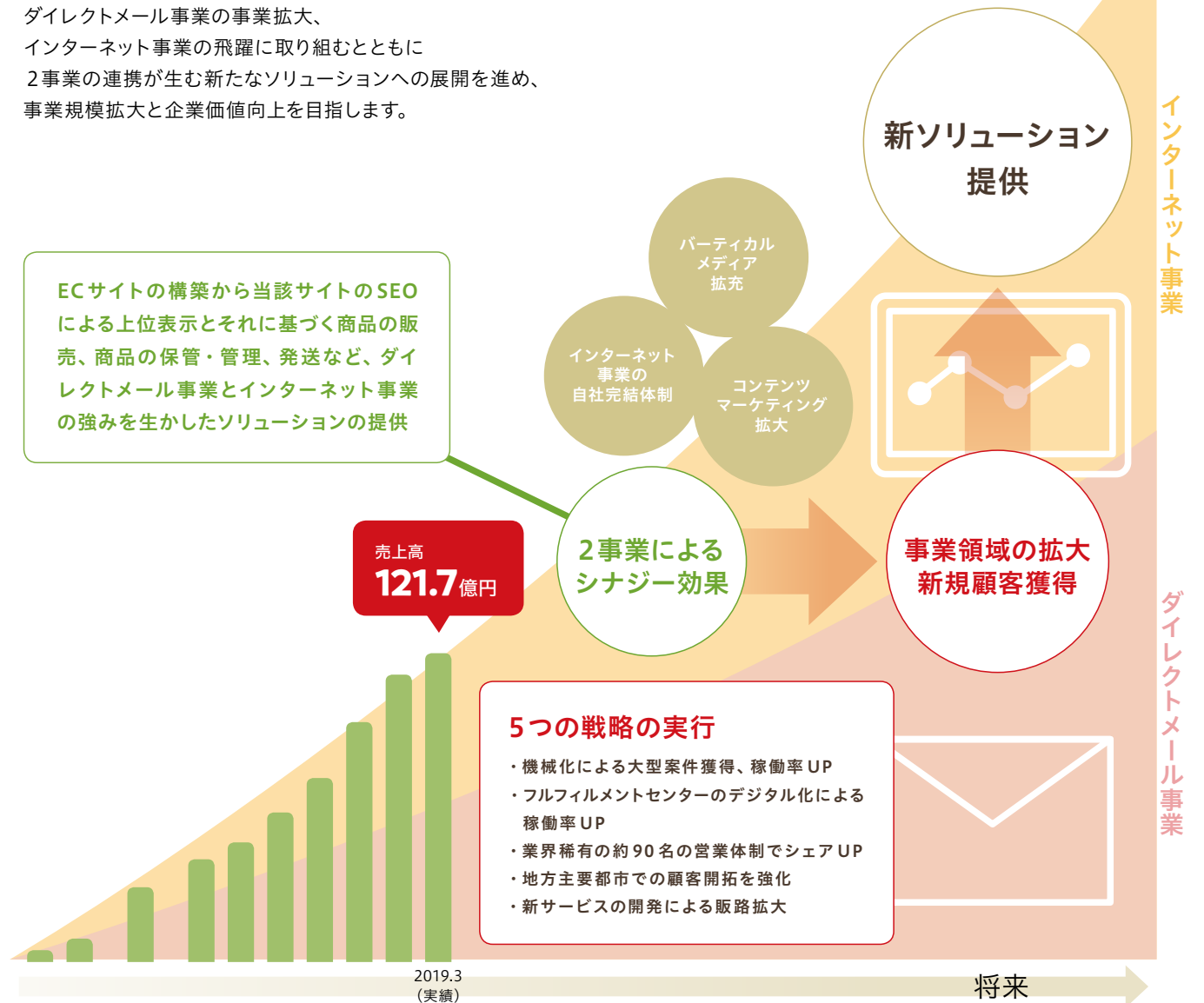
<https://car-moby.jp/>



Q. 今後の成長戦略について教えてください。

A. 2事業の拡大とシナジーを追求し、企業価値向上を目指します。

ダイレクトメール事業の事業拡大、インターネット事業の飛躍に取り組むとともに2事業の連携が生む新たなソリューションへの展開を進め、事業規模拡大と企業価値向上を目指します。



2019年3月期業績 (単位:百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	前期比	2019年3月期 当初計画	計画比
売上高	10,438	12,178	16.7%▲	11,253	8.2%▲
営業利益	171	300	75.4%▲	150	100.0%▲
経常利益	167	298	78.4%▲	150	98.7%▲
当期純利益	110	200	82.1%▲	102	96.1%▲

- ✓ 当初計画よりもダイレクトメール事業、インターネット事業ともに良好に推移し、戦略投資費用分を吸収できたため、業績予想を大きく上回る業績を達成
- ✓ 前期比でも大幅な増収増益となり過去最高の売上、利益を計上

2020年3月期業績予想 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2020年3月期業績予想	13,995	270	268	156
前期比	14.9%増▲	10.0%減▲	10.2%減▲	21.7%減▲

- ✓ 15%増収の約140億円の売上を計画
- ✓ 従来より継続して行ってきた機械設備や新拠点開設等の先行投資に伴う費用が増加するため、減益を見込む

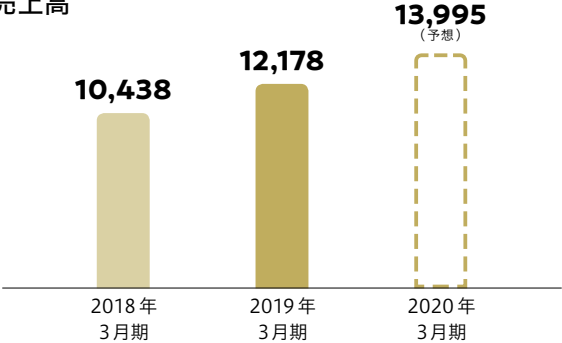
IRサイトでさらに詳しく <https://www.dm-s.co.jp/ir>

ディーエムソリューションズ IR

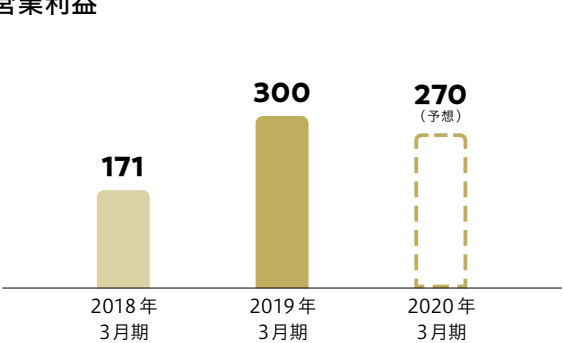
検索



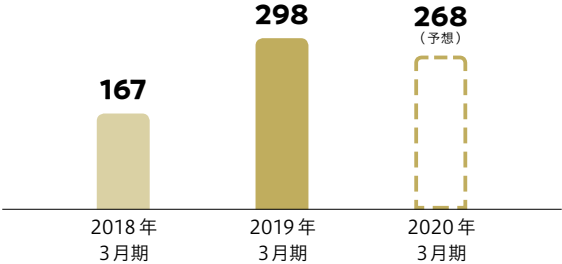
● 売上高



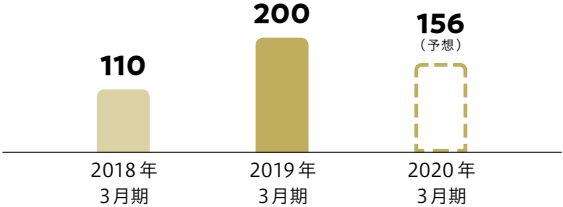
● 営業利益



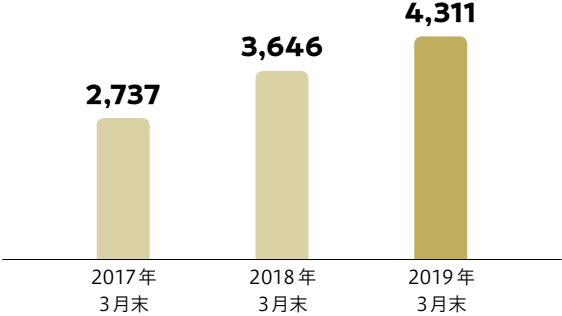
● 経常利益



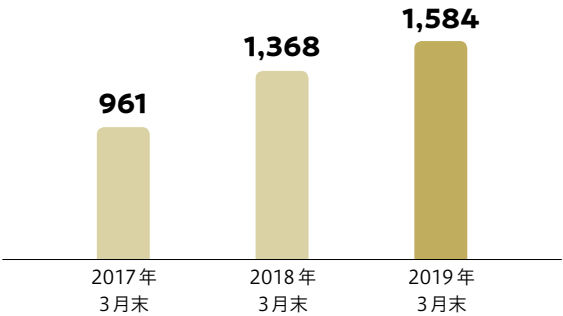
● 当期純利益



● 総資産



● 純資産





事業のトピックスやお知らせなど、
株主様とのコミュニケーションコーナーです。

株主優待制度

毎年、3月31日現在の株主名簿に記載されている株主様のうち、当社株式を2単元（200株）以上保有され、且つ1年以上継続して保有されている株主様を対象に株主優待商品を進呈します。

次回、2020年3月期の 株主優待（2020年6月進呈）について

当社株式を2単元（200株）以上保有いただき、且つ、2019年3月31日、9月30日、2020年3月31日各時点での株主名簿に連続して記録された株主様に進呈となります。

※今後、仕入れや在庫の状況によって商品が変わる場合がございます。



株主優待予定商品
4,000円～5,000円相当の
エグモントハニー社
マヌカハニー
UMF10+ 250g 1瓶



数字でみる

ディーエムソリューションズ 600万人

ディーエムソリューションズが運営する自動車情報メディア「MOBY」の1カ月間のUU数※です（2019年4月実績）。日本経済新聞の発行部数が約230万部（2018年12月実績）ですので、その広告媒体としての価値はなかなかのものです。

※UU数…ユニークユーザー数。重複訪問を排除したサイト訪問者の数

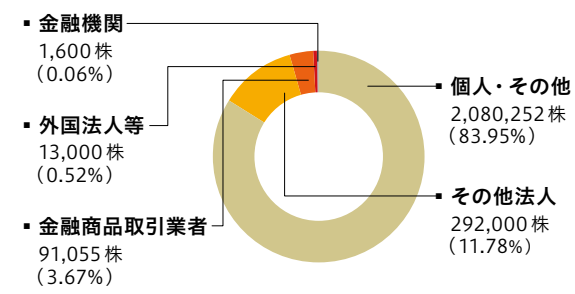
株式の情報

（2019年3月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	8,800,000株
発行済株式総数	2,478,000株
株主数	1,165名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 （そのほか必要がある場合は予め公告いたします）
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL：https://www.dm-s.co.jp やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
花矢 卓司	796,000	32.12
福村 寛敏	536,000	21.63
アセットインクリーズ株式会社	260,000	10.49
松本 和久	159,800	6.45
株式会社SBI証券	67,400	2.72
ディーエムソリューションズ社員持株会	35,800	1.44
勝山 純一	34,000	1.37
小林 剛司	34,000	1.37
中村 剛	30,200	1.22
吉田 慎一郎	22,000	0.89

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。 小数点以下第3位四捨五入

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711（フリーダイヤル） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/